カメラリポート
Camera Report
 長門の話題
 1/15

**山口型放牧研究会会長
 畜産大賞受賞を報告**

中央畜産会主催の平成18年度畜産大賞に県内団体では初めて選ばれた山口型放牧研究会の元永素会長（向津具上白木）が1月15日、市役所を訪れ、松林市長に受賞の報告を行いました。同会は、肉用牛の飼料費削減のため、油谷地区の棚田を活用した水田放牧を導入。その後、県内全域で耕作放棄地などを使った牛の移動放牧を展開し、「山口型放牧」として全国から注目を集めています。今回の受賞について元永会長は「コツコツやってきた結果。みなさんのおかげです」と話されました。

カメラリポート
Camera Report
 長門の話題
 1/15

**ながと歴史民俗資料室オープン
 先人の文化資料を展示**

1月15日、「ながと歴史民俗資料室」が東深川正明市1区の市教育委員会1階にオープンしました。この日行われた開設式では、松林市長や大嶋教育長、南野市議会議長などがテープカットを行いオープンしました。また、式典後には深川小学校4年1組の児童37人が資料室の見学を行いました。同室には、市内の民具や古墳の出土品、萩焼作家の作品など130品目、361点を展示され、民具の多くは長門高校から寄託を受けています。展示の説明は職員または学芸員が対応し、一部を郷土学習・研修コーナーとして開放します。（入館無料／開館時間：9時～16時／休館日：土・日・祝日・年末年始）

カメラリポート
Camera Report
 長門の話題
 1/1

**第28回新春初歩き大会
 高山山頂で新年の誓い**

1月1日の早朝、青島島高山オートキャンプ場から約1kmの行程で標高320mの高山山頂まで歩く、元巨恒例の「第28回新春初歩き大会」が行われ、約100人の市民が参加しました。オレンジ色に染まる東の空から太陽がのぞくと、大きな歓声が上がります。参加者は初日の出を背景に記念撮影をするなど、今年一年の幸福を祈っていました。そのほか、いこいの森三隅の山頂で開催された御来迎登山や、日置地区の千畳敷、油谷地区の妙見山展望公園にも多くの人が集まりました。

カメラリポート
Camera Report
 長門の話題
 1/14・15

**無病息災を祈り
 市内各地区でどんど焼き**

正月飾りなどを焼き、今年一年の無病息災を祈るどんど焼きが市内各地で行われました。やぐらの倒れた方角で今年一年間の豊漁、豊作を占う風習が100年以上も続く大日比地区のどんど焼きは1月14日に行われました。約100人の住民が見守る中、竹やシダを組んで作られた高さ約6メートルのやぐらに火がつけられると、勢いよく燃え上がり5分ほどで倒れました。今年は海側に倒れたので、豊漁が期待されるということです。また、15日に行われた通地区のどんど焼きには、通小学校の児童や通保育園の園児が訪れ、家庭から持ち寄った正月飾りや書き初めなどを恐る恐る火の中へ投げ入れていました。

カメラリポート
Camera Report
 長門の話題
 1/1

**記念入浴絵馬を配布
 入浴絵馬に長蛇の列**

1月1日、湯本温泉市営公衆浴場「恩湯」と「礼湯」で恒例の記念入浴絵馬が配られました。記念絵馬の配布は、昭和62年に始まり今年で21回目。今年の絵馬には、大寧寺住職岩田啓靖さんの書による「山より大きい猪は出ないよ」という言葉と、油谷在住の漫画家広中健次さんによる今年の干支・亥のイラストが描かれ、湯本地区子供会が塗り絵を行いました。この日は、正午からの開場を前に多くの入浴客が列を作り、用意された100枚の絵馬はすくなくなくなりました。